

当てもの

■エッジ(縁・角)の鋭いものや表面の粗いものを吊る時は、ベルトスリング保護のため必ず「**当てもの**」をしてください。
「当てもの」なしでお使いになりますとスリングを早めに痛め、危険を生じることがあります。



ご注文例

PGL-50×400



仕様一覧表

品名	材質	形状	厚さ(mm)	長さ(mm)	適用スリング	特徴
PGL 革製筒状	牛革			200 ~ 700 (100間隔)	ベルト25幅 ~ 300幅用 (Mタイプには不適)	牛革製なのでワークと馴染みやすい。 (水ぬれ不適)
PWL ホース状	ナイロン				ベルト25幅 ~ 200幅用 (Mタイプには不適)	縫い目がなく、表面摩擦に優れている。
PXL マジック製	ナイロン			200 ~ 700 (100間隔)	ベルト25幅 ~ 200幅用 (Mタイプには不適)	脱着式でやわらかく、仕上製品向け。
PSL 革コーナー	牛革			300 ~ 500 (100間隔)	ベルト25幅 ~ 300幅用 (Mタイプには不適)	牛革製で片面専用のお値打品。 (水ぬれ不適)

エッジの影響と「当てもの」の効果(先端の尖った刃を使用して試験)

エッジ先端 R ※注1	強さ保持率(%) ※注2		試験方法	切り口
	「当てもの」なし	「当てもの」あり		
0mm 角度90度	33.80%	51.20%		
試料	タムラⅢE形 Pタイプ75mm(ベルト) PWL ホース状 75mm用(当てもの)			

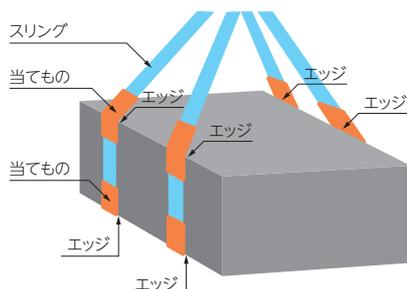
上記は、当社での試験結果によるものです。

※注1 R 0mm=エッジの先端の丸みがない ※注2 強さ保持率(%)=試験時の破断強度(kN) / 新品時の破断強度(kN) × 100

- ベルトスリングは繊維製品であり、軽くて扱い易いという長所がある反面、刃物状のエッジで容易に切断します。エッジで切断すると、切り口は短くそろい真っ直ぐな形状になる特徴があります(写真参照)。
- 鋭利なエッジに「当てもの」をする事で、破断強度の低下をある程度防ぐことが出来ます(試験結果参照)。
安全のためにエッジのある荷に対して「当てもの」を必ず使用して頂き、ベルトを傷つけないよう十分に注意して作業をしてください。
- ベルトを縫い付けたりして補強することも出来ます。当社、営業までご相談ください。

当てもの使用例

角のある荷



コイル吊り

